

出願書類作成上の注意事項

推薦書の記入について

特別活動の記録欄への記入は、下記に従うこと。

(1) 生徒会活動、学級活動

ア 生徒会長、副会長、生徒会役員または学級委員長に就いた場合は、□欄にチェック(✓)をつけること。

【記入例】 生徒会長

イ 学級委員に就いた場合は、□欄にチェック(✓)をつけるとともに、その内容を記入すること。

【記入例】 学級委員 [美化委員]

(2) 部活動

ア 部活動に所属している場合は、部活動名を記入すること。

イ 部長またはキャプテンに就いた場合は、□欄にチェック(✓)をつけること。

(3) その他の学校外活動

ア 地域のクラブチーム、社会貢献やボランティア等の活動を行った場合は、その内容を記入すること。

イ 記入数の制限はない。

【記入例】 [シンこべっこランドボランティア] [○○フェンシングクラブ]

(4) 取得資格

ア 検定等に合格した場合は、□欄にチェック(✓)をつけるとともに、級および取得年を記入すること。

イ 記入数の制限はない。

【記入例】 実用英語技能検定

↳ 第 [3] 級 取得年 [2023] 年

その他

↳ [全商情報処理検定・3級・2023年]

(5) 表彰の記録(部活動・クラブチーム等)

(a) 最終成績は、最終的に出場した最も上位の大会名と出場時の学年、大会の成績(順位・賞)を記入すること。

(b) 所属する部活動が団体の場合は、推薦対象者が出場・登録された大会のみを記入すること。

(c) 予選大会の有無について、□欄にチェック(✓)をつけること。

(d) 「予選大会あり」にチェックをつけた場合は、最終成績(最も上位の大会)の前に出場した予選大会名および成績を記入すること。

【記入例】 ①最終成績(最も上位の大会名と成績)

全国大会出場レベル

↳ 大会名 []

成績 []

近畿、関西大会出場レベル

↳ 大会名 []

成績 []

県大会出場レベル

↳ 大会名 [兵庫県総体・3年次]

成績 [予選リーグ敗退]

②予選大会の有無(①最終成績の前に出場した大会)

予選大会なし

予選大会あり

↳ 大会名 [神戸市総体バレーボール大会・ベスト8]

(6) 表彰の記録(作品展・コンテスト・コンペティション等)

(a) 出展した作品展や出場したコンテスト・コンペティション等で顕著な成績を取った場合は、その名称と出展・出場時の学年、受賞成績も記入すること。

(b) 記入数の制限はない。

【記入例】 ・名称 [神戸市理科作品展・2年次]

↳ 受賞・成績 [科学館賞]

・名称 [きのくにロボットフェスティバル2023・2年次]

↳ 受賞・成績 [デザイン大賞]

調査書の記入について

調査書は、生徒指導要録に基づいて、厳正に記入すること。

- (1) 志望学科は、志願者が出願した学科を誤りなく記入すること。
- (2) 学習の評定の記録については、次のとおりとする。
 - ア 第1・第2学年の評定は、生徒指導要録に基づき5～1の5段階とする。
 - イ 第3学年の評定は、2学期までの成績(2期制の学校は前期の成績)に基づき5～1の5段階とする。
 - ウ 過年度卒業者については、生徒指導要録に記載された記録を記入し、参考事項欄に「過年度卒業者」と朱書きすること。
 - エ 特記事項欄には、次の事項等で該当するものについて記入すること。
 - (a) 中学校生徒指導要録の「各教科の学習の記録」に照らして「観点別学習状況」の評価等における顕著な事項
 - (b) 成績の変動の特に著しいものについての特記事項
 - (c) 特にすぐれている教科についての特記事項
 - (d) 県外からの転入の場合その時期と学校名
 - オ 過年度卒業者については、卒業後の学業あるいは勤務の状況等を、また、年齢超過者については、その理由等を参考事項に記入すること。
- (3) 出欠の記録については、次のとおりとする。
 - ア 第3学年の出欠の記録は、2学期末まで(2期制の学校は前期まで)のものを記入すること。
 - イ 欠席等の主な理由は、欠席頻度の多い病名や、3日以上連続して欠席した場合の日数とその理由を記入すること。
- (4) 義務教育学校においては第7～第9学年の記録をそれぞれ第1～第3学年の欄に記入すること。
- (5) 上記のほか2025年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱の調査書の作成要領に準じて記入すること。

その他

- ・ 外国人の場合は、調査書に住民票に記載された名前を記入し、通称名がある場合には、その右に()をつけて記入すること。
- ・ 調査書、推薦書の※印の箇所は、記入しないこと。